

支部 REPORT 藤 沢 支 部

藤沢支部長 江原 敬 (S49年卒)

江の島という一大観光地をかかえている藤沢市は、湘南台の発展や、辻堂駅北口周辺の再開発によるテラスモールなどもでき、住みよい街として人口も増加を続けています。それともなあって、千人を越す大規模の小学校も数校存在するようになってしまっています。

藤沢市には現在市立学校として、小学校35校、中学校19校、特別支援学校（白浜養護学校）1校の合計55校があります。

現在の友松会の会員数は校内会員が約100名、校外会員が約130名となっています。

本支部においても、教員採用にともない毎年数名の新会員の入会はありますが、長年教職に就いていた方の退職者が多く、校内会員は減少傾向が続き、会員の確保と活動の活発化に苦慮しています。

今年度は、平成29年6月10日（土）に、市立大道小学校において支部総会・研修会・懇親会を開催いたしました。当日は芦川会長、門井副会長に来賓としてご出席いただき、ご挨拶もいただくことができました。総会では、平成28年度の会務報告等および平成29年度の活動報告・役員改選等が承認されました。支部総会にあわせて前藤沢市教育長の吉田早苗先生より「出会い は 夢のはじまり」の演題で講話をいただきました。長年の教員生活で出会った人たち

とのつながりや、行政にいかれてからの学校への思い、さらにはストレスの解消法など私たちにたくさんの示唆を与えてくださった講話となりました、懇親会は校内会員と校外会員、年配会員と若手会員の交流を深めることができ、有意義な会となりました。

年に数回、役員会も開催していますが、支部の活発化、新会員の発掘（個人情報保護の関係もあり、横国大の卒業生の把握が年々難しくなっています）、会費未納者への納入依頼方法や対策など課題を抱えています。これらの課題について少しずつ取り組んでいこうと思っています。

